

平成29(2017)年度 東京大学大学院学際情報学府  
文化・人間情報学コース  
修士課程入学試験(冬季募集)受験者心得

二次試験(口述試験)

一次試験合格者のみを対象とする。

1. 試験日

平成29(2017)年2月11日(土)

2. 試験場(集合場所)

東京大学本郷キャンパス 情報学環本館2階教室

(試験場案内図参照)

集合時刻は午前9時00分から午後7時40分の間で指定する予定である。具体的な時刻は、一次試験合格者発表時に知らせるので、集合時刻を厳守すること。

3. 注意事項

- (1) 試験当日は受験票を持参すること。
- (2) 集合時刻後は、受験者各自の二次試験(口述試験)が終了するまで、原則として集合場所(控室)からの中途退室は許可しない。
- (3) 試験開始時刻に遅刻した者は原則として受験を許さない。
- (4) 不正な行為又は試験の実施を妨げる行為があった場合は、直ちに退場を命じるとともに、その後の受験は許さない。
- (5) 集合場所(控室)及び試験室内は禁煙とする。キャンパス内も決められた場所以外は禁煙である。

4. 試験について

試験内容については、文化・人間情報学コースの「入学試験案内(修士課程・冬季募集)」を参照すること。

当日使用するパソコン用のプロジェクタの機種は以下のとおりである。

EPSON Offirio EB-X14

プロジェクタとスピーカーは予め試験室に用意する他、集合場所(控室)にも用意するので、試験前にテスト使用しても構わない。

パソコン本体は各自用意すること。プロジェクタの接続端子は、アナログ用のVGA(D-sub 15pin)である。Apple社製のコンピュータなど特別のコネクタが必要な場合は、各自持参すること(コネクタの貸与は行わない)。なお、これらの機器を使用しないで発表しても構わない。

また、配付資料を用意する場合は4部を持参すること。

(参考)「入学試験案内(修士課程・冬季募集) 文化・人間情報学コース」「文化・人間情報学コース案内」「2. 試験科目等(一般選抜)」「(2)二次試験」からの抜粋

試験	内容
口述試験	基礎及び専門学力、研究能力及び研究計画について総合的に行う。 本人の説明時間は15分以内とする。 必要に応じてA4用紙の資料の配布、またはパーソナルコンピュータ用のプロジェクタとスピーカーを使用することができる。 ただし、インターネット接続はしないこと。

[【次ページに続く】](#)

## 5. 最終合格者の発表について

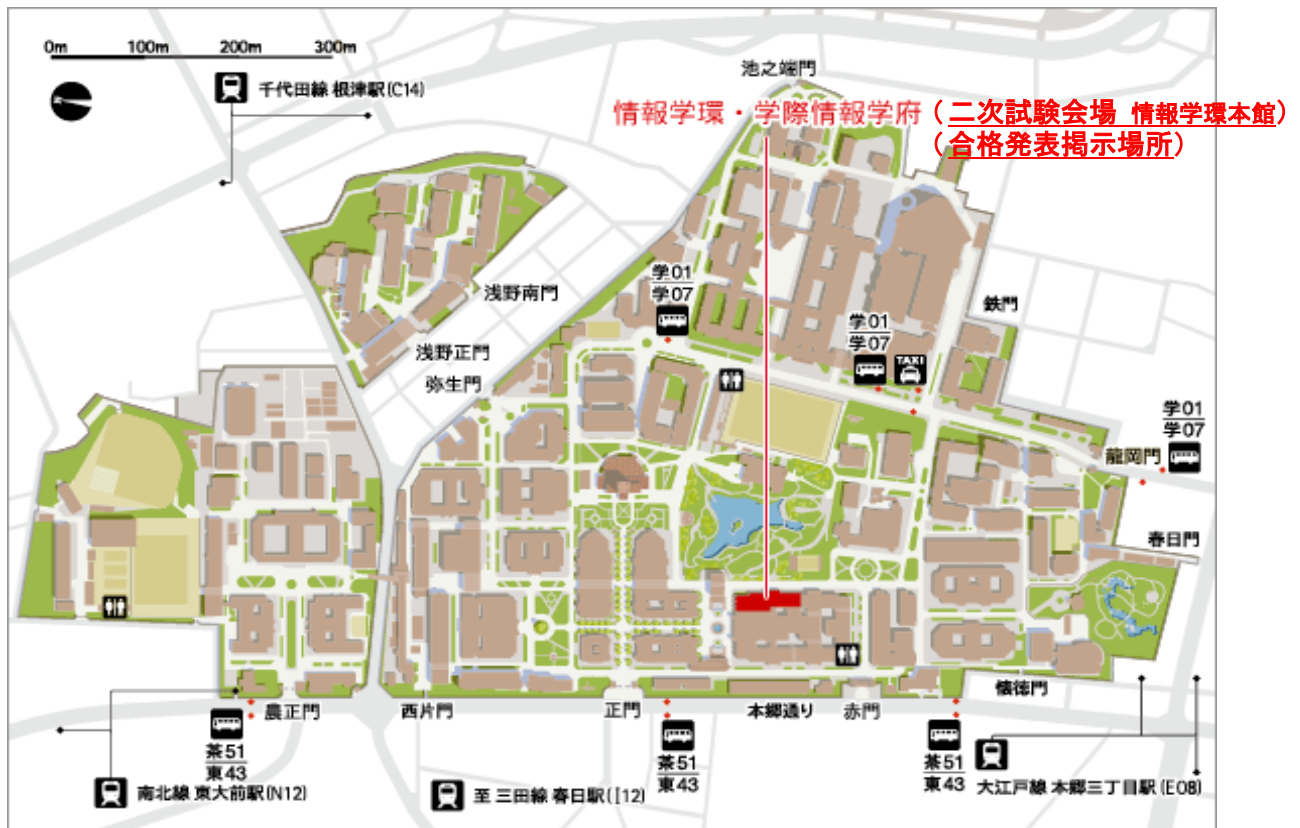
最終合格者の受験番号は、平成29(2017)年2月21日(火)14時頃、情報学環本館玄関前(試験場案内図参照)に掲示するほか、合格者に対しては、郵送により通知するので、出願時の氏名、現住所、受信場所等に変更が生じた場合には速やかに届け出ること。

なお、発表と同時に情報学環ウェブページ(<http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/>)にも合格者の受験番号一覧を掲載するが、あくまで合否確認の補助手段であり、掲示での発表及び本人宛の通知が正式である。

また、電話による合否の照会については、一切応じない。

**※注意事項** 本学府では入学試験の追試験・再試験は行っておりません。

### 試験場案内図(東京大学本郷キャンパス建物配置図略図)



平成29(2017)年2月1日

東京大学大学院学際情報学府